

子ども環境情報紙「エコチル」相模原版創刊！

このたび、6月25日(日)に開催された『さがみはら環境まつり』において、株式会社アドバコムと「環境教育の推進に関する連携協定」を締結しました。

本協定により、株式会社アドバコムが発行する子ども環境情報紙『エコチル』相模原版が本日創刊され、今後、毎月、市内小学校及び義務教育学校に在籍する全児童に配布(約34,000部)します。

子ども環境情報紙『エコチル』

『エコチル』とは、エコロジーチルドレンの略語で、「子どもたちに、もっと環境に関心をもってもらえる機会をつくろう」、「地域社会と学校、家庭をエコでつなぐプラットフォームになろう」という想いから創刊された情報紙。地球温暖化や生物多様性などをテーマに、市内小学生が描いた絵をはじめ、イラストをふんだんに使った子どもたちが親しみやすい紙面が特徴です。



右 (株)アドバコム 代表取締役 臼井純信氏
左 相模原市長 本村賢太郎

Advcom

株式会社アドバコム

ホームページ <https://www.advcom.co.jp/ja/medium/>

⇒相模原版のほか、各地域版の「エコチル」がご覧いただけます。

【問い合わせ】

環境経済局ゼロカーボン推進課

042-769-8240(直通)